

那須塩原市歴史文化基本構想（素案）に対する
パブリックコメント（市民意見募集）の結果について

1 実施状況

- (1) 募集期間 令和元年8月23日（金）から令和元年9月22日（日）まで
- (2) 意見提出者数 2人
- (3) 意見件数 2件
- (4) 提出方法

提出方法	直接書面	郵送	ファックス	電子メール	計
人数	1人	—	—	1人	2人

2 提出された意見要旨とそれに対する市の考え方

番号	意見要旨	市の考え方
1	那須野が原の自然、資源を後世のために守るため、那須野が原に存在する自然及び、有形、無形の資源すべてを関連付け、マップ化（ネット上、地図上、他）する。 全体を「那須野が原テーマパーク」とする。	歴史文化基本構想策定の目的のひとつとして、地域に存在する歴史文化資源を、関連の深いテーマごとに整理することで、その魅力を高めるとともに、本市の歴史や文化財の価値をわかりやすく「ストーリー」として伝えることがあります。 本構想では、歴史文化資源を関連付け、6つの歴史ストーリーに分類しました。 今後は構想の概要版を作成するほか、市ホームページにおいても公開し、市民の皆様にも本市の歴史の魅力を伝えられるようにしてまいります。
2	天皇の間を元の御用邸の場所に再移築し、塩原御用邸跡として復活願いたい。 日光の田母沢御用邸跡のように生かしてほしい。	旧塩原御用邸新御座所は、昭和56年に現在地に移築され、県の指定文化財となっています。以来、天皇の間記念公園として一般公開されています。 また、平成30年に認定された日本遺産の構成文化財のひとつともなっていることから、今後も貴重な文化財として保存・活用を図ってまいります。 いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。